

TAKASU

みんな 笑顔で あったかす

広報たかす

2015年

8月号

No.767

[特集] **10年** ぶりの歓喜 町民第九コンサート
の軌跡 田んぼアート

オオカミの桃になるんだもん!

トマトジュース「オオカミの桃」用トマトの収穫作業(7月20日)
10線7号 奥山雄一さん宅のビニールハウス



10年ぶりの歓喜

町民第九コンサート

「町民みんなの心を一つにしたい」と、有志が企画した「鷹栖町民第九コンサート」が、7月18日（土）、たかすメロディーホールで開催されました。町内外から460人が訪れほぼ満席となったホールに、この日のために1年間の練習を重ねてきた町民合唱団134人の大合唱が響き渡りました。

コンサートは2005年以来の開催。「あの感動をもう一度味わいたい」という声が当時の団員を中心に高まり、昨年7月19日に町民合唱団を結成。以来、新たなメンバーにも参加を呼びかけながら、月3回以上の練習をこなしてきました。

全てドイツ語で合唱する第九は難曲と言われ、団員同士で互いに教え合うなどして結束を高めて迎えた本番。統括として1年間指導にあたってきた奥村茂樹さんの「合唱を愛する町民が集まって10年ぶりに開催することができました」とのあいさつでコンサートの幕が開きました。

大嶋恵人さんの指揮のもと、オーケストラ「札幌シンフォニエッタ」が、第九の第1楽章から第3楽章までを重厚な音色で演奏。第4楽章を前に、町民合唱団134人とソリスト4人が、一步一步踏みしめるように堂々と入場すると、メロディーホール開館以来最大となる、200人もの大勢がステージ上に並ぶ壮観なさまに、会場は厳粛な雰囲気に含まれました。

そして、約25分間にわたる歓喜の大合唱。迫力ある歌声のハーモニーとともに、大きな感動が押し寄せ、歌声に引き寄せられるように会場がひとつになつていく様子でした。

第九の合唱後はアンコール曲「大地讃頌」も披露され、音楽を通して一体となったステージと客席双方から、約2分間にわたって惜しめない拍手が贈られました。

目次

CONTENTS



[2]

2

特集
10年ぶりの歓喜
町民第九コンサート

4

特集
10年の軌跡
田んぼアート

6

パレットヒルズであそぶ
8・9月イベント情報

8

今月の話題

10

ローソンさんのコラム
町長コラム

11

子育て応援コラム

12

介護保険制度のお知らせ

14

今月のお知らせ
すくすくアイドル
それいけあつたかすくん
人の動き
いきいきわいわいカレンダー

18

注目の人
中江 正博さん



**ソリストとして出演
町出身のソプラノ歌手
東京芸術大学大学院博士後期課程在籍
中江 早希さん**



子どもの頃からの思い出があるメロディーホールで、いつも応援してくださる地元の方と一緒に歌うことが出来たのはとても嬉しいです。

他の3人のソリストの方も、出演を快く承諾いただき、本当に素晴らしい人が集まったコンサートになりました。本番では、今まで以上に町民合唱団の皆さんの歌声のパワーを感じましたし、こうして音楽を通じてみんなで同じ時間を共有できることは、とても素敵なことだと感じます。

**町民合唱団 団長
谷口 すみ子さん
(北1条2丁目)**



色々な苦勞はありましたが、多くの方が快く合唱団のメンバーを引き受けてくださってこの日を迎えることができました。支えてくださったスタッフなど、たくさんの方のおかげで無事に歌い上げることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。

来てくださった方が「とても感動したよ」と口々に声をかけてくださって、本当に幸せです。今日は100点満点の出来です！

吹奏楽部部長の森温花さん(3年)は、「自分たちでは表現できないような歌声を間近で聞けて嬉しかった。音楽をどう表現すれば良いかを学べたので、これからの演奏で気をつけていきたい」と、感動した様子でした。



その後、オペラを題材にした講義が行われ、中江さんが歌声を披露する場面も。ソプラノの代表曲「夜の女王のアリア」が歌われると、迫力ある高音の響きに、生徒たちは圧倒さ
れながら聴き入っていました。
鷹栖中学校で7月2日(木)、中江早希さんが吹奏楽部の生徒38人に課外活動としての特別授業を行いました。
生徒はまず、中江さんの指導のもと全員で合唱を行い、「みんなが1つになって伝えようとするのが大切。言葉の印象に気をつけて」などとアドバイスを受
けました。

**中江さん 中学生に特別授業
「音楽を広めたい」と第九実行委員が企画**

10年の軌跡 〜田んぼアート〜

「米どころをPRしよう」

地域を支える若手農業者の熱い思いから始まった取り組みが、今年で10年の節目を迎えました。

水田をキャンパスに、稲の葉色の違いを利用して巨大な絵を描く田んぼアート。1993年に青森県田舎館村が村おこしの一環として始めたのをきっかけに、全国に広がりました。

2006年、前年に田舎館村の田んぼアートを視察していたJAたいせつ青年部は、自分たちも製作することを決断。誰も経験のないゼロからの挑戦でしたが、7月には見事、横100メートル、縦30メートルの巨大画を、町内12線14号の水田に浮かび上がらせることに成功します。選んだデザインは、地域の水田からその雄大な姿を望むことができる大雪山の山並みと、誇らしげな「JAたいせつ青年部」の文字でした。

以来、熱き思いと行動力を後輩たちが引き継ぎ、全国でも有数の田んぼアートとなったこの地には、毎年多くの人が訪れ、生産者と消費者とのつながりを深めるものとして輝きを放ち続けています。

全国田んぼアートサミット

道内で初めての開催となるサミットが、7月9日（木）にたかすメロディーホールを会場に行われ、全国各地から田んぼアートに取り組みむ18団体が参加し、映像を交えた実践事例の発表や意見交換を通して交流を深めました。

基調講演では旭山動物園の坂東元園長が「食を支える農業は命をつなぐ大切な仕事。多くの人が、食の在り方や動物たちとの共存にも、思いを巡らせる社会になれば」と述べました。

続いて行われたパネルディスカッションでは「製作のための資金や田植えの際の人手を集める工夫は」など、各団体が抱える課題などについて情報交換が行われ、今後の連携に向けても意見が交わされました。



※掲載している2006年〜2014年の田んぼアート写真はJAたいせつ提供



2012年 田んぼ動物園第5弾 被災地への復興応援メッセージ「絆」の文字も



2013年 田んぼ動物園第6弾 「世界の寒い地域に生息する動物たち」



2014年 田んぼの身近な存在に着目した「田んぼと共に生きる動物たち」



2008年 子どもから大人まで楽しんでほしいと「旭山動物園の動物たち」



2007年 水田内に約1,200点の測量をかけた、ミレー「落穂拾い」



2006年 初めての試み 雄大な大雪山の山並みと「JAたいせつ青年部」の文字

2011年 田んぼ動物園第4弾
総勢 350 人で田植え作業に汗を流す



2010年 田んぼ動物園第3弾 動物たち
が互いに思いやり命を育む姿を表現



2009年 田んぼ動物園第2弾 第1回
田んぼアートフェスティバルを開催



未来へとつなぐバトン 田んぼアートへ懸けた思い

J Aたいせつ青年部
鷹栖支部長（現）
長谷 英樹 さん
（12線10号）



創設時から7年間
田んぼアートを担当
J Aたいせつ職員
中田 陽介 さん
（南1条6丁目）



田んぼアート創設時の
J Aたいせつ青年部長
（2006・07年）
高橋 雄二 さん
（23線15号）



2010年に就農して青年部員となり、田んぼアートには2013・14年の2年間、プロジェクトメンバーとして関わりました。部員同士と一緒に作業するのは田んぼアートの時くらいなので、楽しいですし貴重な交流の機会だと感じます。

ゼロから新しいことに挑戦した先輩達は本当にすごいと思います。大勢の人が訪れ、今や地域になくてはならない田んぼアートですが、先輩達の苦勞と、女性部など協力してくれる皆さんの支えがあってこそ出来ていると実感しています。

全国的にも珍しい、かわいらしい絵のアートを、子どもから大人まで多くの人に見てほしいですね。

田んぼアートの取り組みを始めたのは、私たちがお米の消費地に出向いて売るばかりでなく、消費者の方がこのたいせつ地域に足を運び、お米が育つ環境を直接肌で感じてもらうことができないか、という思いからでした。視察した田舎館村のアートがあまりにも立派で、実現できるか不安に感じた記憶もあります。

以来7年間、田んぼアートに事務局として携わり、多くの方に楽しんでもらおうと、フェスティバルの開催や熱気球を上げて上空からアートを眺めてもらうことにも取り組みました。今では生産者の方が直接販売をする場としても活用され、生産者と消費者とをつなぐ懸け橋としての役割を果たしてくれています。

「できなくても仕方ないけどとりあえずチャレンジしよう！」米どころであるJ Aたいせつ地域をPRしたいという思いもあって、田んぼアートの取り組みを始めました。

何もわからない状況から手探りでのスタート。大雪土地改良区にいた同級生に何度も相談したり、また部員と一緒に試行錯誤しながら完成させました。1年目は今のような測量をしていなかったの、上や横から指示を出しながらの田植えでした。

10年も続くとは思っていませんでしたが、後輩が熱い思いを持ってやってくれました。色々な方の協力があって全国でも有数の田んぼアートの名所となり、成果も感じます。



2015年の田んぼアート 「10年の軌跡」をテーマに、これまで好評だった旭山動物園の動物たちを、緑、黄、紫、赤、白、橙の6色の稲を使って描いています。縦40メートル、横170メートル。（3枚の写真をパノラマ合成）

(写真：森のようちえんびっばら提供)



パレットヒルズであそぶ

「パレットの上で様々な色が生み出されるように、四季折々の自然の変化を生み出す丘」という意味を込めて命名されたパレットヒルズ。鷹栖の美しい田園風景と大雪山連峰の山並みの大パノラマを見渡すことができ、水辺や森では昆虫採集や散策を楽しむことができます。

また、町民手づくりの杜として、多くのボランティアの方の協力のもと植樹事業も進められてきました。見て・触れて・駆けて・感じて…全身で自然を感じられるパレットヒルズに、この夏足を運んでみませんか？

どんな楽しみ方があるの？

この夏、パレットヒルズにはどのような楽しみ方があるのでしょうか。

年間を通してパレットヒルズで様々な活動をしている「森のようちえんびっばら（松下理香子代表）」で、活動の内容や魅力について伺いました。

ないことであるものに気づく

幼児クラスに町内外から14人ほどの子どもたちが通う「森のようちえんびっばら」。パレットヒルズでは、月に4回ほどのペースで活動しているそうです。パレットヒルズでの遊びについて「遊具がなくて遊び方が決まっていないので、自由さがあります。自分で何をしようか考え、あるもので工夫するので、子どもたちの発想が引き出されます」と話します。

また、お泊まり会の際は星空の観察もするそうで、「電気がなくて暗いので、とてもきれいに見えます。」

何もないことの良さを感じてもらえれば」とも。

水辺・森・動植物・景色

夏は「水辺に生息している川エビや、多くの種類が見られるトンボや蝶を、子どもたちは夢中で追いかけます。虫あみ虫かごと、濡れた場合の着替えがあれば十分に楽しめると思います」とスタッフの皆さん。

また、桑の実やたくさん種類の花を見つけたり、広い原っぱを駆け、坂を段ボールで滑りおりたりと、五感を使いながら目いっぱい遊んでいるそうです。

頂上への散策では大きな2本の木を見つけ「未開拓のところを発見していく楽しさもあります」と話してくれました。

今後については「池がもう少しきれいになってくれればいいですね」との願いも。遊びに行く時の注意点を伺うと「自然の中なので、服装や動植物へのマナーにも気をつけてください」。

夏休みパレットヒルズイベント情報

「パレットヒルズの更なる魅力を創出しよう！」をテーマに、この夏、新たなイベントが始動します！
「夏休みはどこか遠くに出かけたかったけど、時間がなくて…」 「近場で楽しめる場所があれば…」という方必見！子どもから大人まで楽しめる“夏のパレットヒルズ”に、ぜひご家族でお越しください！

▼問合せはともに、総務企画課企画広報係まで

星空観測会

周囲に灯りが無いパレットヒルズは星空観察に最適！
芝生の上で心地良い風を浴びて、この日が見ごろのペルセウス座流星群や夏の星座を観察しよう！

▼日 時 8月12日(水)・13日(木)
午後7時30分～1時間程度

▼参加料 無料

※高校生以下は保護者の方と一緒にお願いします。

この日は新月に近いので、流星群もきれいにみることが期待できます！
星空観測会講師 加藤雅彦さん
(旭川天文同好会・元北野小勤務)



キャンプ週間

思いっきり遊べる広い芝生や、散策が出来る自然環境に恵まれたパレットヒルズでキャンプを楽しんでもらいたいと、「キャンプ週間」を設定します。

充実したキャンプ設備はないけれど、だからこそ普段は気づかない楽しさも発見できるはず！

期間中は事前申込み(8月4日まで)で、鷹栖牛や鷹栖産野菜を現地にお届けすることもできます。

▼とき 8月10日(月)～16日(日)の1週間

※キャンプされる方はパークゴルフ場管理棟で受付(午後1時から5時まで)をお済ませください。(使用料はかかりません)



8・9月のイベント情報

たかす熱夏フェスタ 2015 スケジュール

開催が間近に迫った熱夏フェスタのイベントスケジュールをお知らせします！(天候等で変更する場合もございます)

▼8月8日(土) 前夜祭

主な催し	時 間
Hondaトライアル	16:00～17:00
保育園よっちゃん	17:00～17:20
フラダンス	17:30～17:50
子ども盆踊り	18:00～18:30
たかすスペシャルライブ ～ガールズHOTナイト～	18:30～20:00
屋台営業	16:00～21:00

▼8月9日(日) 本祭

主な催し	時 間
商工会もちまき	11:00～11:30
子どもみこし鷹子	11:30～12:00
かわむらはるなショー 仮面ライダーライブショー	① 12:00～ ② 15:00～
Hondaトライアル	13:00～14:00
参加型イベント ごっくん ² あったかす	14:00～15:00
みこし渡御「嵐山」	16:00～16:30
子どもイベント 三輪車レース	16:00～17:30
F Mホークス歌謡ナイト	16:45～18:00
ダンス&ディスコナイト	18:10～20:00
打ち上げ花火	20:00～
屋台営業	11:00～20:30

▼問合せ 産業振興課商工観光係

10 線道路で屋台や買い物♪秋の大収穫祭

鷹栖町役場前の10線道路沿いをメインストリートに、美味しい食事が楽しめる屋台などが並び、町の特産品や新鮮野菜の買い物が楽しめる「秋の大収穫祭」を、9月5日(土)に開催します。

昨年9月に初めて開催し、町内外から約3千人が訪れるなど大盛況だった収穫祭。今年の新米販売会は、時期が少し早いため、引換券をお渡しすることを予定しています。

また、花火やステージイベント、抽選会、海産物の販売なども予定しています。

詳しくは事前の新聞折込チラシでお知らせいたします。

▼日時 9月5日(土) 午前11時～午後7時30分

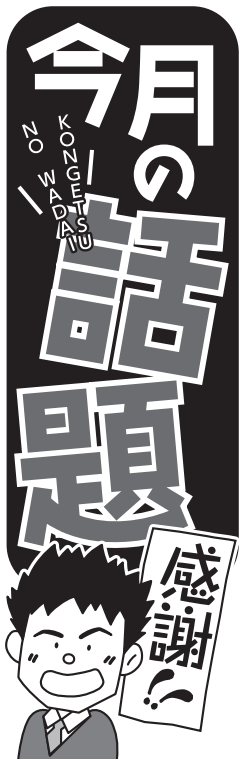
▼場所 10線道路沿い特設会場

▼問合せ 産業振興課商工観光係



▲昨年の様子

鷹栖町 検索



7.24

鷹栖高校で介護職員初任者研修スタート

鷹栖高校で、今年度から新たに取り組む「介護職員初任者研修」の開講式が行われ、今年度受講する2・3年生の生徒18人が出席しました。

かかる費用を負担して実施されます。

地元鷹栖高校の魅力を高め、地域の福祉現場の人材確保につなげることをねらいに、町が受講料など研修

開講式では、受講者を代表して大木航太くん（2年）と岡崎健太朗くん（2年）が「皆の将来につながるように、2月の修了式を全員で迎えることを目標として、仲間と協力して頑張ります」と研修への意気込みを述べました。（写真）

研修は、夏休み期間などを利用して来年2月までのスケジュールで行われ、生徒は実習も含めた130時間のカリキュラムを受講。社会福祉法人さつき会や旭川大学などが連携して講師を務めます。



7.4

8少年団150人が交流深める

町スポーツ少年団連絡協議会が主催する「スポちび交流会」が開催され、町内にある8つのスポーツ少年団から児童と保護者合わせて150人が参加し、レクリエーションゲームを通して交流を深めました。

参加した児童らは「テニポンラケットリレー」（写真）など、5つのゲームで合計得点を競いました。

ミニバスケットボール少年団から参加した下村彪翔くん（鷹栖小6年）は「他の少年団の人とみんな協力してゲームが出来たし、同級生以外の人も仲を深められたのが良かったです」と笑顔で話していました。



6.26

ヤマモミジの苗木 10万円相当を寄贈

トヨタ自動車(株)が社会貢献活動として取り組む「ふれあいグリーンキャンペーン」の苗木の寄贈式が行われました。



7.7

迅速な災害対策を 北野東地区で災害訓練

大雨による災害を想定し、町と旭川市鷹栖消防署、町消防団、旭川河川事務所などが合同で、災害対策訓練を行いました。



7.17

夏祭りの雰囲気 親子で気軽に楽しんで

子育て支援センターが企画する夕涼み会が開催され、訪れた浴衣姿の子どもらがヨーヨーすくいや竹とんぼなどを楽しみました。



7.19

地域からも大勢が来場 鷹栖高校で学校祭

鷹高祭が一般公開され、各クラスの趣向を凝らした展示のほか、ステージではダンスなど有志による発表で盛り上がりました。



7.20

海の日に湖面スイスイ
カヌー・ボート試乗
毎年恒例の、B&G鷹栖
海洋クラブ「湖水まつり」
が開催され、親子連れら
が指導員の補助のもと、カ
ヌーなどを体験しました。



7.22

ゴールドコースト市長
が鷹栖町を表敬訪問

姉妹都市提携20周年を記
念して、トム・テイト市長
らが町を訪れ、鷹栖中学校
の英語授業を視察するなど
して交流を深めました。



5地区公民館 夏の事業

「この1枚！」

スポーツや交流会など
工夫を凝らして行われる
地区公民館 夏の事業の様子を
ご紹介します！



鷹栖レク・スポ (7月5日)



中央地区運動会
(6月13日)



北成ゲートボール大会
(7月5日)



北野ふれあいスポーツデー
(7月5日)



北斗サマーフェスタ
(7月5日)

叙勲受章

瑞宝双光章

(警察功労)



原中 善彦さん
(北野西4条1丁目)

41年の長きにわたり警察
官として勤務された原中さ
ん。昭和41年に北海道警察
に奉職されて以来、交通課
での勤務が長く、白バイ隊
員として22年間活躍されま
した。
現在は、ななかまど大学
の自治会長を務められ、町
の生涯学習推進にも寄与い
ただいています。
「長年勤めた証として生
涯の記念になります」と受
章の喜びを話してくれまし
た。

危険性が高い業務に従事し、治安の
維持などに貢献した方を対象とする危
険業務従事者叙勲が発表され、町内か
ら2名が受章されました。

瑞宝双光章

(防衛功労)



坂根 信男さん
(9線6号)

昭和47年10月に陸上自衛
隊に入隊された坂根さん。
以来、第2師団の旭川駐
屯地での勤務が長く、施設
課として演習場の整備など
の業務に従事されました。
坂根さんは今回の受章に
あたって「自衛隊で35年
間、無事故、懲罰がなく無
事に勤められ、その功績を
認めていただけて嬉しいで
す」と笑顔を見せてくれま
した。

A3. お湯を入れて振ったり、容器を半分に切るとすすぎやすくなります。

KANGAROO MONTHLY

鷹栖町に来たカンガルー日記

Australia



外国語指導助手
ローソンさん

皆さんこんにちは！鷹栖カンガルーことローソンです。元気ですか？僕はやっと来た夏本番を楽しんでいます。去年の夏に比べると少し寒い夏のような気がしますが、それでも過ごしやすいと良い季節。楽しめます！！

僕の卒業した大学では、日本国内の様々な地を訪れるジャパンツアーを毎年実施しています。そして、その学生グループが今年は旭川周辺へ来るというので、僕も合流し大学時代の恩師と5年ぶりの再会を果たしました。

4年前にAIRとして鷹栖町にいたアンディさんも同じ大学出身なので声を掛けたのですが、なんとアンディさんも10年前に、同じ教授から日本語を学んでいたことが分かりました。日本での生活のこと、懐かしい学生時代のこと、ゴールドコーストと鷹栖町の関係についてなどが尽きませんでした。

7月の後半は、積極的に外へ出てより広い北海道を知ることが出来ました。沖縄に滞在していた頃に知り合った友人を訪ね札幌へ行ったり、週末を北見で過ごしたり。道内他の地域で活動するALTたちと一緒に初山別でパーベキューやキャンプファイヤー、夜通しお喋りをして楽しみました。

夜暗くなってから砂浜を歩いていると、足を思いっきり木にぶつけてしまいました。そして叫んだのが今月お伝えする“Ouch!”(アウチ・痛い!!)です。痛さにも段階がありますよね。段階別に口から出るのは次のとおりでしょう。

- ほんの少しの痛み……………“Ow!”(アウ！)
- もう少し強めの痛み……………“Ouch!!”(アウチ!!)
- かなり強めの痛み……………“Ouch ouch ouch!!!”(アウチ アウチ アウチ!!!)

町民の皆さんにケガはして欲しくないのですが、機会があれば使ってみて下さい。

夏休み、お盆休み楽しくお過ごし下さい。小中学生は、また2学期に会えるのを楽しみにしています。



中村さんに、転勤に際し不安はなかったのかと尋ねると「子どもの教育と病院」だったという。しかし、子どもたちが学年関係なく、分け隔てなく一緒に元気に生活する姿を目にし、「子どもにはこういう土地で育ってもらいたいというものが全て揃っています。それに北海道は医師不足のイメージがありましたけど、鷹栖町内に病院もあり、旭川市の産婦人科、小児科にも30分以内で安心して通院できるし、また総合病院も多く、かえって首都

圏より環境が良いので、もっとPRした方が移住者も増えますよ」と進言してくれました。また、4月から農林水産省より2年間の交流人事で派遣されている西元哲生さんも、初めての農業現場に目を輝かせている。日中の田植え作業では、慣れないせいもあり、やや体力不足を感じたが、夜の部は、さすがは霞が関で鍛えられた体力で、農家の方との会議、後の交流会では実力を発揮。「この恵まれた農業環境は、都会の人も絶対来ますよ。新しい人材を呼び寄せるために今、思案中ですから」と、滑らかな口調について微笑んでしまう。道内出身者100%の現場職員の「当たり前感覚」を「覚醒」させる二人の強力(協力)助っ人の存在は、実に刺激的で頼もしい。

あつたかす発

北の大地から

鷹栖町長 谷寿男

「井の中の蛙」にならぬように

7月1日に内閣府課長補佐であった中村明恵さんが、地方創生を支援する「人材支援制度」により、鷹栖町に着任され、美味しい空気と水道水と食べ物エネルギー源として、はつらつと、新たな「まちづくりに」向き合っている。

田植え作業では、慣れないせいもあり、やや体力不足を感じたが、夜の部は、さすがは霞が関で鍛えられた体力で、農家の方との会議、後の交流会では実力を発揮。「この恵まれた農業環境は、都会の人も絶対来ますよ。新しい人材を呼び寄せるために今、思案中ですから」と、滑らかな口調について微笑んでしまう。

エーコープ北野店舗跡に

道北アークスが新店舗跡に

誰もが集える地域サロンを併設

今年3月に惜しまれながら閉店した旧エーコープ北野店の今後の活用について、所有者であるあさひかわ農業協同組合と株式会社道北アークス（六車亮社長）との協議がまとまり、9月上旬に同店舗跡にスーパーがオープンすることが決定しました。

出店するスーパーは、道北アークスが近郊の町で展開している「ダ・マルシェ」です。

あわせて、以前より地域の皆さんと協議を進めていましたサロンについても、店舗内に開設することが決まりました。

開設するサロンの名称は「あつたかす北野サロン」とし、地域の皆さんが誰でも気軽に集うことができるスペースとしてご利用いただけます。



▲旧エーコープ北野店舗

サロンは、火曜日と金曜日の午前10時～午後3時にスタッフが常駐し、訪れた方のお話し相手などを行います。それ以外の時間についても、店舗の営業時間中はサロンスペースを自由にご利用いただけますので、ぜひお買い物と合わせてお立ち寄りください。

▼新店舗名称

ダ・マルシェ北野店

▼営業時間

午前9時～午後9時まで
(予定)

▼定休日

なし (予定)

子育て応援！「ラム」第3回

7・8月は「早寝早起朝ごはん」運動

啓発強化期間

上川教育局社会教育指導班 社会教育主事 小島 紀行



夏休みが始まって1週間以上が過ぎましたが、お子さんは、「早寝早起朝ごはん」を心がけているでしょうか。

子どもたちが毎日を元気に楽しく過ごし、健やかに成長していくために、早寝早起きや朝ごはんをきちんと食べることに、電子メディアに触れる時間を減らして学習や運動を行うなどの基本的な生活習慣を身に付けることがとても大切です。

夜更かしすると、成長ホルモン分泌が少なくなるだけでなく、睡眠時間が減ること、勉強や経験したことを記憶として書き込む「レム睡眠」という浅い眠りの回数が減ってしまい、せっかく勉強や経験したことが記憶に残らなくなるといわれています。

また、子どもの頃の体験が豊富な人ほど、大人になつてからのやる気や生きがいが増し、モラルや人間関係能力などの資質・能力も高くなる傾向があるとい

う調査結果があります。夏休みの機会を生かし、普段はできない体験にぜひ挑戦させてください。

道教委では、7月と8月を、子どもたちの生活リズムの向上を目的とした「早寝早起朝ごはん」運動啓発強化期間としています。

子どもたちの生活リズムが乱れがちになる夏休み期間中に、家族みんなで「早寝早起朝ごはん」運動に積極的に取り組んでいただければと思います。

また、子どもの頃の体験が豊富な人ほど、大人になつてからのやる気や生きがいが増し、モラルや人間関係能力などの資質・能力も高くなる傾向があるとい



▶「早寝早起朝ごはん」運動 北海道版シンボルマーク

介護保険制度のお知らせ

平成27年8月からの改正ポイント

あったかすくと学ぼう！

**利用者負担割合が
変わりました**



負担割合	対象者
1割負担	本人の合計所得金額が160万円未満の方。 又は、本人の合計所得金額が160万円以上で、同一世帯の第1号被保険者の年金収入とその他の合計所得金額が280万円未満（2人以上の場合は346万円未満）の方
2割負担	上記以外の方

これまで1割としていましたが、所得に応じて次とおり変更となりました。要介護認定を受けている方には、「介護保険負担割合証」を郵送いたします。

介護福祉施設の入所（短期入所含む）にあたり、食費・居住費の平均的な費用を勘案して定める額（1日当たり）のものを基準費用額といいます。

そのうち、居住費の多床室の基準費用額が見直されました。

**介護福祉施設の多床室（相部屋）に入所する
居住費の基準費用額が変わりました**



▼見直しを行う理由

これまで多床室の部屋代のうち、光熱水費については、入所者の方にご負担いただいていたました。ただし、室料相当の額については、介護サービス費の中に含まれており、介護保険からの給付の対象となっていました。

一方で、自宅で暮らしている方や個室に入所されている方は、「室料相当」も含めた部屋代をご自身で負担しています。

このことから、より公平性を図るために、多床室の場合についても、部屋代を入所者の方の自己負担として求めることになりました。

▼多床室の基準額

	見直し前	見直し後
下記以外	370円	840円
第一段階	0円	0円
第二段階	370円	370円
第三段階	370円	370円

▼町民税課税世帯

利用者負担段階区分	利用者負担限度額
課税所得が145万円以上の方	(世帯) 44,400円
・課税所得が145万円未満の方 ・課税所得が145万円以上で、同一世帯内の第1号被保険者の収入が、1人だけの場合383万円、2人以上の場合で520万円未満の方	(世帯) 37,200円

▼町民税非課税世帯

利用者負担段階区分	利用者負担限度額
合計所得金額および課税年金収入額の合計が80万円以下の方	(世帯) 24,600円
町民税非課税世帯で老齢福祉年金の受給者	(個人) 15,000円
生活保護の受給者	(個人) 15,000円
利用者負担を15,000円に減額することで、生活保護の受給者とならない場合	

介護保険サービスを利用した方の同月負担額合計（同じ世帯で他に利用者がある場合には世帯合計額）が、一定の額を超えた場合、その超えた分を申請により「高額介護サービス費」として支給します。

高額介護サービス費に関する利用者負担限度額の上限が次のとおり変更となりました。

▼申請に必要なもの
印鑑、振込先の口座番号がわかるもの



高額介護サービス費の上限が見直され、利用者負担限度額の上限が変わりました

低所得の施設利用者が受けられる食費・居住費の補助の条件が変わりました



お知らせします
介護保険在宅
サービスの助成

介護保険施設に入所（短期入所含む）している方は、利用者負担額のほかに、食事・居住費が負担となります。補助対象となるための要件が追加され、次の世帯では申請により食事・居住費が軽減されます。

▼追加される要件

①配偶者の所得の勘案

世帯分離していても配偶者の所得を勘案します。

②預貯金等の勘案

預貯金等について、単身の場合は1千万円以下・夫婦の場合は2千万円以下であることとします。

▼対象者

住民税非課税世帯の方、生活保護受給者
預貯金等の額が単身で1千万円以下・夫婦の場合2千万円以下の方

▼申請に必要なもの

印鑑、本人及び配偶者の預貯金通帳等（預貯金等確認のためコピーをいただきます）

《介護保険に関する

問合せ・ご相談は》

健康福祉課介護福祉係

（サンホールはびねす内）

☎87-2112

ご不明な点はお気軽に
問合せください！
私たちがお答えします！



ほんま本間 (担当) たなだ棚田

町では、介護保険の認定

者で低所得世帯（本人および一親等の同居家族が町民税非課税の世帯）が、居宅サービスを利用した場合に、利用者負担金（食事代・日常生活費を除く）の4分の1以内を助成しています。

なお、助成対象とならない場合がありますので、サービス利用前にお問い合わせください。

▼持参するもの

印鑑、領収書、預金通帳
など振込先の口座番号が確認できるもの

▼対象となるサービス

通所介護、短期入所生活介護、訪問介護、訪問看護、住宅改修、訪問リハビリ、福祉用具貸与など。
「社会福祉法人等利用者負担軽減事業」の申請が必要なサービスもあります。

燃やせないごみ有料化に伴う
有料ごみ袋と手数料シールの販売

お知らせします
燃やせないごみの現状

平成27年10月1日から、燃やせないごみ専用袋（黄色）の有料化がスタートします。それに併せて、ごみ袋の取扱店での販売を、9月中旬から行います。

現在ご使用いただいている燃やせないごみ専用袋は、手数料シールを貼りつけることで10月1日以降もご使用いただけます。

燃やせないごみ1袋（25L、約3kg）あたりの処理には約240円の費用がかかります。

鷹栖町で埋め立てられているごみは年間約402t（過去3年平均）で、一月一世帯あたりに換算すると10・8kgです。5年前は16・4kgですので少なくなっていますが、軽いごみが多く、重量の割には容積が大きいので埋立地をひっ迫しているのが現状です。

軽いごみは、本来資源ごみであるはずの、スーパードなどの弁当容器、ペットボトル、空き缶が多く、洗浄と分別をすれば、燃やせないごみはまだまだ減量ができます。

皆様のご協力をお願いいたします。

▼問合せ

町民課環境衛生係

▼有料ごみ袋と手数料シールの販売について

販売開始 9月中旬		
有料ごみ袋 (10 L)	有料ごみ袋 (25 L)	手数料シール
5枚1組 120円	5枚1組 300円	1枚 50円

お知らせします 自衛官採用試験について

《総務企画課総務係より》

自衛官採用試験が、次の日程で行われます。

◎一般曹候補生

▼受験資格

18歳以上27歳未満の方
(平成28年4月1日現在)

▼受付期間

8月1日(土)～
9月8日(火)

▼試験日

1次試験

9月18日(金)
または19日(土)

◎自衛官候補生

▼受験資格

18歳以上27歳未満の方
(採用予定月の1日現在)

▼受付期間

男性：年間を通じて募集
女性：8月1日(土)～
9月8日(火)

▼試験日

男性：受付時にお知らせ
女性：9月26日(土)
または27日(日)

▼問合せ

自衛隊旭川地方協力本部

北地区グループ ☎54・5617

お知らせします 警察官採用試験について

《問合せ》旭川中央警察署

☎2510110

次のとおり警察官採用試験を行います。

▼受験資格

昭和58年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方

○A区分(大学等を卒業または平成28年3月に卒業見込みの方)

○B区分(A区分以外の方)

▼受付期間

○郵送・持参

8月11日(火)～26日(水)

○電子申請

8月11日(火)～21日(金)

▼1次試験

9月20日(日)



マイナンバーの通知 をお届けします

《総務企画課情報防災係より》

平成27年10月から、皆さんの住民票の住所にマイナンバーの通知をお届けします。

通知を確実に受け取りたいため、今のお住まいと住民票の住所が異なる方は、お住まいの市町村に住民票の異動をお願いします。

北方領土返還要求運動 全国強調月間

《総務企画課企画広報係より》

8月は、北方領土返還要求運動全国強調月間です。

北方領土の一日も早い返還のため、国民一人一人がこの問題への正しい認識と理解を深め、返還活動をさらに盛り上げていくことが大切です。

熱夏フェスタ会場で署名活動を行いますので、町民の皆さんのご協力をお願いいたします。

◆公営住宅の入居を募集しています◆

町内の公営住宅の空き状況をお知らせします。

(7月末現在)

▼公営住宅

団地名	部屋情報	募集戸数
しらかば団地 (北1条1丁目)	2階3LDK	1戸
	3階3LDK	1戸
つつじ団地 (南1条4丁目)	2階2LDK	1戸
	3階2LDK	1戸
メロディー団地 (北野東4条2丁目)	1階3LDK	2戸

▼問合せ 建設水道課管理係

◆耐震改修補助制度のご活用を◆

住宅の耐震化促進を図るために、耐震改修工事費用の一部を補助します。

①対象住宅の要件

・町内の建築物であること。

(既存住宅、併用住宅、長屋、共同住宅)

・昭和56年5月31日以前に着工されたものであること。(倉庫等は含まない)

・耐震診断を行った結果、耐震に問題がある物件であること。

②対象工事

・耐震改修に係る工事で、耐震性能評点1.0を満たすもの

③所有者に対する助成額

対象経費	補助金額
20万円未満	全額
20万円以上 200万円未満	20万円
200万円以上 300万円未満	対象経費の10%
300万円以上	30万円

▼問合せ 建設水道課建築係

受診しましよ
幼児歯科検診

《申込み》健康福祉課保健推進係

次の日程で幼児歯科検診を行います。

歯の状態を知るためにも多くの方の受診をお待ちしています。

◎幼児歯科健診・フッ化物塗布

▼対象者

1歳～就学前の子ども

▼日時

8月26日(水)・27日(木)

午前9時30分～11時

▼場所 サンホールはびねす

▼料金

200円(検診のみは無料)

※フッ化物塗布とは、フッ化物のジェルを歯ブラシで直接塗布する方法です。

※フッ化物洗口(うがい)をしていても、フッ化物塗布を併用すると、より虫歯の予防効果が高まります。また、フッ化物塗布について心配がある場合、歯科医師に相談できます。



ななかまど大学大学院共催「学園祭」

鷹栖町ななかまど大学「学園祭」を、今年も1部・2部に分けて開催いたします。ぜひ、都合のよい時間帯にお越しください。

学生一同、皆さんに素晴らしい出し物をご覧いただくとう、全員力を合わせて取り組んでおります。同時に実技講座で制作した作品(絵手紙・陶芸・切絵等)も展示します。

ぜひ、多くの皆さんにご覧いただき、励ましの言葉をいただければ幸いです。

▼とき 8月21日(金)

開場 午後0時30分

第1部開演 午後1時

第2部開演 午後2時40分

▼ところ たかすメロディーホール

▼入場料 無料

▼問合せ

教育委員会生涯学習指導員
担当・幸谷 ☎ 87-2028

知って安心！成年後見制度

認知症(予備軍を含む)の高齢者や知的・精神障がいの方の、お金の管理や各種契約を結ぶことに関するトラブルは少なくありません。ご家族も「このような時、どこに相談してよいかわからない」などと、不安を感じているのではないのでしょうか。

わかりやすく役に立つ、成年後見制度の講演会&相談会を開催します！

▼とき 8月25日(火)

午後1時30分～3時30分

▼ところ サンホールはびねす 生きがいホール

▼参加料 無料

▼内容 講演、後見人養成講座についての説明
終了後に相談会(※予約制です)

▼問合せ・申込み

生活福祉相談センター(サンホールはびねす内)

☎ 87-2112

鷹栖町
フェイスブック
はじめました

鷹栖町のイベント情報や、まちのできごとなどをお伝えする鷹栖町のFacebookページを開設しました！

ぜひご覧いただき「いいね！」ボタンを押してください！

鷹栖町 あったかす
フェイスブック

検索

鷹栖養護学校「学校公開」

鷹栖養護学校では、地域や関係機関の皆さんに、学校での学習内容や子どもたちの様子を見ていただき、本校教育活動への理解を深めていただきたく、「学校公開」を実施いたします。

▼日にち 9月17日(木)

▽受付 午前9時15分～

▽全体会 午前9時35分～

(本校の概要説明など)

▽授業見学 午前9時50分～

(寄宿舎見学、ポスター発表も並行)

▽終了 午前11時45分

◎参加をご希望の方は、8月21日(金)までにご連絡ください。

【問合せ】

鷹栖養護学校 ☎ 87-2279

(担当：羽田)

パークゴルフ大会参加者募集

《第2回内山カップPG大会》

鷹栖町出身の内山徳義さんから優勝カップ及び賞品等の提供をいただいで開催します。ぜひ多数のご参加を！

▼とき 8月22日(土)

▽受付時間

午前7時15分～7時40分

▽開会式 午前7時45分

▼ところ

パレットヒルズパークゴルフ場

▼参加料

協会員 500円、一般町民 700円

※コース使用料 300円(別途)

▼参加資格

鷹栖町民、鷹栖町PG協会会員

▼申込み

教育課体育振興係 ☎ 87-2028

▼申込締切 8月12日(水)

窓口から

こんにちは、よろしく

氏名 両親

北野東 山田 いろは 彩葉ちゃん 貴士さん・玲子さん
北野東 袖潤 かいと 海音ちゃん 貴史さん・百代さん

ご結婚おめでとうございます

新郎 新婦

シンフォニー 中條大樹さん 旭川市 蠣崎和希さん

おくやみ申し上げます

氏名 年齢

第18 西野 をきよさん 87歳
北央 小澤 外作さん 100歳

あたたかい心ありがとうございました

○社会福祉協議会へ

☆香典返しご寄付

高田 義之さん
川合 幸枝さん

あったかすくんに投票を！
～ゆるキャラグランプリ2015～

「ゆるキャラで地域を元気に」をテーマに、全国各地のゆるキャラが参加してインターネット投票による得票数を競う「ゆるキャラグランプリ2015」に、あったかすくんがエントリーしています！

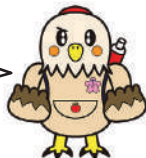
▼投票期間

8月17日(月)～11月16日(月)

▼投票方法

PC、スマートフォンなどから1日1回投票ができます。詳しくは、ゆるキャラグランプリオフィシャルウェブサイト (<http://www.yurugp.jp/>) でご確認ください。

昨年は1134位。
みんな応援してね！



このコーナーでは、町内で満一歳の誕生日を迎える赤ちゃんを、毎月紹介しています。

太田家のお姫様、もえです。お兄ちゃん大好き♡毎日大好きなお兄ちゃん達のオモチャになりながら元気に成長中です(笑) よろしくね。



おおた もえ 太田 萌絵ちゃん

平成26年8月11日生まれ
女の子
亮平・いづみさんの子

はじめまして！こんにちは！優奈です。食欲旺盛な女の子です。時々男の子に間違えられますが今に見て！とってもキュートな女の子になるから…。



はなわ ゆうな 花輪 優奈ちゃん

平成26年8月30日生まれ
女の子
大輔・小春さんの子



▼電話による詐欺は電話で防ぐ
～ナンバー通知や留守番電話設定などを利用して、知らない番号からかかってきた電話には、はじめから出ない工夫をしましょう～

▼知らない人からの電話はすぐに切る～相手はだましのポイント～がこちらです！
▼被害者をばかにしたり、きっぱり断ることが大切です。話を聞かずに、きっぱり断ることが大切です。講演で紹介した「だまされないためのポイント」がこちらです！

悪質商法に詳しいルポライターの多田文明氏を講師に迎え、6月17日に「くらしの安心安全セミナー」が開催されました。



はびねず
こぼろび
通信

だまされなかったために
知っておきたいこと！

ふるさとまちづくり応援基金へ
(6月1日～30日採納分)
《次代のふるさとを担う子どもたちの活動》
西脇 弘恭様、佐々木準二様
浪越 幸男様 匿名22件
《ふるさとの自然や環境を守る活動》
小林 正信様、宮田 幸子様
桐山 学様、山根美也子様
大野 洋介様 匿名19件
《心豊かなふるさとの人々を育む活動》
匿名2件
《ふるさとを築いた高齢者の福祉活動》
匿名6件
《その他町長が必要と認める事業》
森本 麻子様、山田 修様
青木 勝彦様、吉田 愛様
田中 実様、橋本 守様
尾崎 吉一様、松田 裕介様
中居 路博様、白井 勲様
福井 博様、工藤 仁志様
匿名75件
《複数の事業に対して》
新田 実様 匿名10件
※詳しくは鷹栖町ホームページにて、寄附者の同意をいただいた項目を公表しています。

いきいきわいわいカレンダー

8月	
5日(水)	ななかまど大学
6日(木)	小学生国内交流訪問団出発(～8/11帰町)
7日(金)	お年寄り送迎日(藤野老人会)
8日(土)	たかす熱夏フェスタ2015前夜祭 開拓感謝の集い、戦没者追悼の集い 朝市てくてく(9:00～ぬくもりの家えん)
9日(日)	たかす熱夏フェスタ2015本祭
10日(月)	パレットヒルズキャンプ週間(～16日まで)
11日(火)	お年寄り送迎日(松平老人会)
12日(水)	パレットヒルズ星空観測会
13日(木)	鷹栖地区盆踊り大会、パレットヒルズ星空観測会
14日(金)	北斗地区豊年盆踊り、北成地区盆踊り
15日(土)	朝市てくてく(9:00～ぬくもりの家えん)
16日(日)	北野地区盆踊り大会
17日(月)	
18日(火)	
19日(水)	乳幼児健診・ブックスタート 小中学校・鷹栖養護学校2学期始業式
20日(木)	中央豊年まつり
21日(金)	ななかまど大学学園祭、鷹栖高校2学期始業式
22日(土)	24時間マラソンソフトボール大会・リレーマラソン(～23日まで) 朝市てくてく(9:00～ぬくもりの家えん)
23日(日)	
24日(月)	
25日(火)	お年寄り送迎日(北成老人会)
26日(水)	幼児歯科検診・フッ化物塗布(9:30～11:00サンホールはびねず) 女性サロンスクール
27日(木)	幼児歯科検診・フッ化物塗布(9:30～11:00サンホールはびねず) こころの健康相談(9:30～11:00サンホールはびねず)※予約制
28日(金)	
29日(土)	鷹栖町長杯古希野球大会(～30日まで) 朝市てくてく(9:00～ぬくもりの家えん)
30日(日)	
31日(月)	
9月	
1日(火)	お年寄り送迎日(松平老人会)、小学生国内交流訪問団 体験レポート展示(役場ロビー、～18日まで)
2日(水)	ななかまど大学
3日(木)	
4日(金)	
5日(土)	秋の大収穫祭 朝市てくてく(9:00～ぬくもりの家えん)
6日(日)	第9回B&G財団会長杯争奪全国パークゴルフオープン大会
7日(月)	

◎郷土資料館開館日(毎週水・土曜日/10:00～17:00)

ひとの動き

【7月25日現在】
()内は前月比

人口	7,231人(+3)
男	3,402人(±0)
女	3,829人(+3)
世帯数	3,104戸(+1)

7月中救急出動状況

急病	14件(13人)
一般負傷	1件(1人)
交通	0件(0人)
その他	2件(2人)
月合計	17件(16人)
平成27年累計	148件(140人)

※7/1～7/25 ()内は搬送人員

平成27年の交通事故状況(鷹栖町)

6月末まで	発生件数	人身	5件
		物損	46件
	死者		1人



7月はイベントも盛りだくさんで、いろいろなところに行ってきましたよ!

9日は全国田んぼアートサミットで、あさびーやゆつきりんと豪華共演が実現♪全国から訪れた人に、僕たちや鷹栖町の魅力をアピールしたよ!

25日はダブルヘッダー!午前はおさひかわ農協北野青年部の皆さんと新鮮野菜の販売。夜は北野保育園夕涼み会でお祭り気分を満喫したよ!

お祭りと言えば、8月はいよいよ熱夏フェスタ!会場で待ってるよー!!



広報に関するご意見をお寄せください

〒071-1292 上川郡鷹栖町南1条3丁目5-1
【電話】0166-87-2111
【FAX】0166-87-2196

◆鷹栖町ホームページからは、メールまたはアンケートでのご意見をお待ちしています。
【HP】<http://town.takasu.hokkaido.jp>

次号は9月7日(月)発行です

大雪土地改良区

北海道知事 高橋はるみ 書

中江 正博さん

長年にわたって地域の農業を支えてきた経験を生かし、ラオスでの国際支援活動に従事。



今月は、国際協力機構（JICA）の「草の根技術協力事業」として、東南アジアのラオスで農業技術支援に携わっている中江正博さんをご紹介します。

中江さんは、農業用水路の維持管理などを行う、大雪土地改良区の職員。農地整備や特産品の輸出手続きなど、これまでに様々な業務に携わり、現在は工務課次長として活躍されています。

長年海外各国からの農業研修生を受け入れてきた大雪土地改良区では、職員らをラオスに派遣して現地での農業技術等の指導を行う事業を、JICAの支援のもと2013年9月から開始。

中江さんはこの事業の一環で、昨年7月に10日間ほど、ラオスのタソモ村を訪れました。タソモ村の印象について「稲作が基幹産業で大きな市に隣接している点など、鷹栖町と似ている環境だと感じました」と話す中江さん。ラオスの天候は日本とは異なり、一年のうち2度、お米を収穫することができませんが、技術的な課題もあって収量は日本と比べると少ないのが現状。また、栽培に使う水は川からポンプで吸い上げる必要があり、ポンプの故障などで苦労することが多いそうです。

中江さんの役割は、大雪土地改良区のように、農業者が共同で水路を管理する組織づくりの実現に向けた指導でした。ラオスでは各個人がバラバラに用水路の管理を行っているため「共同で管理するという意識を持つてもらい、水路をしっかりと守ることが必要です。水管理をきちんとすることが、管理費の節減と収量を上げることにもつながります」と中江さんは話します。

目当ての盗難に遭っているタソモ村の窮状を知り、木製水門の設計図を持参したところ、大変喜ばれてすぐに製作されたそうです。事業も中江さんの活動も道半ば。残り1年半の事業期間のうち、再びラオスを訪れる計画もあるという中江さんは「ラオスの人に誇りを持って稲作に取り組んでもらえるよう、日本型農業の良さを伝えたい。そして地域リーダーが育ち、組織づくりが実現に向かえるように何とかかた先にできれば」と力を込めました。



▼ラオスでの活動の様子。現地の人たちへ組織づくりのノウハウを講義する中江さん。

なかえ まさひろさん

(11線6号)

40年間に渡り大雪土地改良区に勤め、地域の農業を支えてくださっています。

鷹栖第一中学校時代は吹奏楽部で活躍されたこともあり、趣味は音楽鑑賞。

町民第九コンサートに出演された、ソプラノ歌手中江早希さんは正博さんの二女です。

広報たかす

8

NO.767
平成27年
8月号

創刊/1949年(昭和24年)11月20日

発行日/2015年(平成27年)8月5日

発行者/鷹栖町 編集/総務企画課

北海道十勝郡鷹栖町南一条3丁目5番1号